

# 01 福島県立医科大学附属病院

URL : <http://www.fmu.ac.jp/home/anzen/sotugo/>



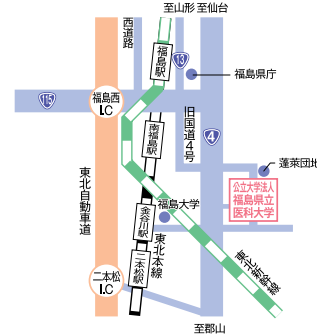
## 病院の概要

開設者：公立大学法人福島県立医科大学  
 病院長：齋藤 清  
 所在地：福島市光が丘1番地

- 医師数：常勤…367名、非常勤…171名、指導医数…263名
- 診療科名：循環器内科、血液内科、消化器内科、リウマチ・膠原病内科、腎臓・高血圧内科、糖尿病・内分泌代謝内科、神経内科、呼吸器内科、漢方内科、腫瘍内科、呼吸器外科、消化管外科、肝胆膵・移植外科、乳腺外科、小児外科、甲状腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、産科、婦人科、小児科、小児腫瘍内科、眼科、皮膚科、泌尿器科・副腎内分泌外科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、心身医療科、放射線科、放射線治療科、麻酔・疼痛緩和科、病理診断科、歯科口腔外科、救急科、リハビリテーション科
- 病床数：一般…713床、精神…49床、結核…14床、感染症…2床
- 年間入院患者実数：21,448名
- 年間新外来患者数：17,145名
- 1日平均外来患者数：1,372名
- 年間救急車搬入患者数：2,261名
- 平均在院日数：14.3日



アクセス



●東北新幹線での所要時間  
 福島駅—東京駅…1時間40分  
 福島駅—仙台駅…25分

●交通案内  
 JR福島駅東口バスターミナル  
 福島交通バス「バイパス」  
 由医大1行き乗車、「医大病院」下車(所要時間約30分)

## 臨床研修病院の理念

1. 医師としての基本的な素養を身につける
2. 初期診療に対応可能な能力を身につける
3. 将来の専門性につながる臨床研修を行う

## 病院長メッセージ



当院は、豊かな知識と確かな医療技術を持ち、患者さんへの温かい眼差しと優しい心を持つ医師の養成を目標としています。多くの出身者が本県地域医療の向上だけでなく、幅広い分野で医療の充実と発展に貢献しています。また、2011年の震災・事故におきましては全職員一丸となって、県の基幹病院、国の二次被ばく医療施設としての役割を果たすことができました。

当院の研修プログラムは、皆様の希望に応じて多くの協力病院で研修を行うことが可能で、大学病院では「医療のフロントライン+考える診療」、協力病院等では「日常技術の習得+common diseaseへの対応」を学ぶことができます。また、大学病院としては東北地方初のドクターヘリが日常的に運用されており、充実した救急医療研修を行うことができます。2012年11月には県民健康管理調査、被ばく災害医療、早期診断・早期治療、新薬・新規医療機器開発などを担う新たな拠点として「ふくしま国際医療科学センター」を発足し、県民の健康寿命日本一を目指しています。既に国内初のPET-MRIや新型手術ロボット(da Vinci si)なども導入されています。このように、当院には優れた医師としての基礎を築くための最適な研修プログラム、最先端の医療施設と技術、充実した研修環境、優しくサポートしてくれる先輩たちが揃っており、有意義な研修を送ることができると確信しています。

## 研修医コメント



福島県は全国で3番目に面積の広い県であり、特に横に広いという特徴から、多種多様な地域の特性を有しています。降雪地域である会津、交通の要所である中通り、気候に恵まれ生活しやすい浜通りなど、それぞれの魅力があります。その福島の魅力を感じながら様々な経験をしてみたい、という方にお勧めしたいのが当院のプログラムです。福島医大病院のプログラムの特徴を一言でいうと「自由」です。当院の研修では、規定の条件(8か月は大学病院で研修や必修項目など)さえ満たしていれば、残りの14か月を1か月単位で県内の病院、診療科から自由に選択することができます。例えば、同期の中には1年間ずっと大学病院で研修している人もいれば、1年間で5つくらい、県内各地の病院を回って研修している人もいます。また、研修途中でプログラムの変更は可能なので、自分の学びに合わせて主体的に研修をマネジメントすることができます。同じ診療科でも、カンファランスや回診などの充実した大学病院の研修と、common diseaseや一般対応などを学ぶことのできる市中病院の研修を組み合わせること、広い視野から学ぶことが可能なのではないでしょうか。確かに自由なプログラムは、選択肢の多さゆえに消化不良に陥ってしまうことも考えられますが、優しい先輩方のアドバイスや事務の方のサポートが受けられるので心配りません。様々な経験をすることが許される初期研修期間だからこそ、自由なプログラム設計は魅力的だと思います。福島県出身の方はもちろん、福島に縁もゆかりもない(私みたいな)人も福島で医療人の第一歩を踏み出しましょう!

## 研修プログラムの特徴

- 柔軟性のあるプログラム  
 選択科目は全ての診療科から1ヶ月単位で自由にプランニングできるなど、研修医それぞれのニーズに対応した研修が行えます。【2年間のうち最大16ヶ月は院外研修を選択可能】
- 充実した病院群での研修ができます。  
 県内を中心とした臨床研修病院・施設と連携し、大学病院においては「EBMに基づいた研修」を、協力病院等では「救急医療やcommon diseaseを経験できる研修」を受けることができます。
- メンター(相談員)制度を導入しています。  
 2年間の研修をトータル的にサポートします。メンターは自由に選択でき、変更も可能です。
- 救急医療が充実しています。  
 1次～3次の救急搬送、救命救急センター開設、ドクターヘリの常駐により研修できます。
- 地域医療研修  
 希望により「ホームステイ型研修」ができます。

## 研修スケジュール

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	選択			救急			内科					
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地域医療	選択必修	精神	選択								

<協力病院・施設 長崎大学病院、太田西ノ内病院、他 県内81件 県外7件>

## 研修医の処遇

- 常勤・非常勤の別：常勤
- 研修手当(税込)  
 1年次…基本給 380,000円/月 2年次…基本給 380,000円/月(宿日直手当4回含む)  
 時間外手当…無し  
 休日手当…無し  
 研修補助…20万円/年
- 基本的な勤務時間：8：30～17：15(週6日以内、週38時間45分)
- 休暇  
 有給休暇…1年次10日、2年次11日、夏季休暇…3日  
 その他…産前産後休暇、育児休暇、年末年始休暇等
- 宿日直：4回/月 以内
- 社会保険/労働保険  
 公立学校共済組合(公的医療、公的年金)、地方公務員災害補償、雇用保険
- 健康診断：一般1回/年、特別2回/年
- 医師賠償責任保険：病院：加入 個人：任意
- 宿舍/住居手当：宿舍：有り、住居手当支給
- 女性医師支援取組：24時間保育所、病児病後児保育所、ベビーシッター利用助成
- 宿日直時の食事支給：宿日直時の食事(3食まで)を支給します
- iPad支給：1人1台支給します

## 募集要項

### 募集定員：45人

- 必要書類：選考試験申込書、履歴書、卒業(見込)証明書、成績証明書
- 選考方法：面接、書類審査
- 募集期間：第1回締切：平成28年7月5日(火)  
 第2回締切：平成28年8月19日(金)  
 ※県外大学から受験される方は病院見学等に併せて随時実施します。

〒960-1295 福島市光が丘1番地  
 医療人育成・支援センター(石井)

TEL : 024-547-1047 FAX : 024-547-1715  
 E-mail : [cmecd@fmu.ac.jp](mailto:cmecd@fmu.ac.jp)



PET-MRI



シーネ固定実習



災害医療研修



研修医集合